

「放射能とは？食品の放射線汚染

への対応は？」

日時：9月28日(水)10:30~13:00

場所：名古屋都市センター特別会議室(金山駅前、ポストン美術館のある金山南ビル14階)

原発事故を受けて、放射能・放射線の基礎知識を学び、私たちの暮らしへの関わりと影響について、食品への影響と内部被曝、生協の活動での対応について学びます。

講演A 「放射能・放射線と私たちの暮らし」

- ・放射能とは 原子力発電の基礎 事故はなぜ起きたか 放射性降下物の影響 など
講師 = 井関道夫 元愛知学泉大学教授(原子力工学 原子炉材料学 工学博士)

講演B 「食品の放射線汚染とその現状」

- ・食品の放射線汚染と内部被曝による影響 食品の放射線測定と対応 など
講師 = 斎藤 勲 東海コープ商品安全検査センター顧問(医学博士)

参加費 = 資料代200円を頂きます。

質疑・交流を予定します。 関心のある方、学習したい方 是非ご参加下さい。

= 9月28日 第1回「原発事故と私たちの暮らし」連続学習交流会 = 参加申し込み

○FAX又はお電話で申し込みください。締め切り9月27日。多数になった場合は、ご連絡します。

お名前	電話	所属(団体名・職員・組合員・その他)
講師に聞きたいこと		

いただいた個人情報は、企画に関する連絡がある場合にのみ利用させていただきます。



会場案内
名古屋都市センター特別会議室
金山南ビル14階(ボストン美術館のあるビル)

学習交流会 企画準備中 2月4日、本山生活文化4階
講演C「原発事故の影響と私たちの暮らし」(仮)
・原発事故による放射能汚染や放射能との付き合い方、対応について。
講師 = 安齋育郎 立命館大学名誉教授(放射線防護学)

特定非営利活動法人 地域と協同の研究センター
〒464-0824 名古屋市千種区稲舟通1-39 生協生活文化会館
Tel 052-781-8280 Fax 052-781-8315